

POWER FILE ★ 1143

FM
94.9

まちの元気、商店の元気を伝えよう、ラジオから



神様とともに暮らすまち～伏見稻荷まちづくりスペシャル

伏見稻荷界隈にフォーカスしたスペシャルラジオをオンエア。

まちとともに歩んできたKBS京都ラジオは、たくさんの人たちにまちの元気を伝えるイベントやオンエアを企画。12月20日(土)は、特別番組『神様とともに暮らすまち～伏見稻荷まちづくりスペシャル』を12時から13時にオンエアしました。

いわずと知れた全国稻荷神社の総本宮、伏見稻荷大社を擁する一帯をクローズアップ。参道の賑わいを支えてきた商店街の方々にスタジオを迎えて、地域の魅力とこれからのまちづくりにフィーチャーするスペシャルラジオです。

パーソナリティは、『森脇健児のサタデーミーティング』(土/18時～21時)でおなじみの森脇健児と海平アナ。地元の方々との楽しく、熱いトークを通じて、伏見稻荷界隈の魅力を伝えるラジオとなりました。



森脇・海平が、商店会の方々とエリアの魅力を楽しトーク。

「やる気！元気！森脇健児です！」と、森脇アナキおなじみのフレーズで始まった番組。さっそく海平アナと一緒に、伏見稻荷トークに興じました。

続いて、この界隈を熟知する方々をスタジオに迎えます。伏見稻荷参道商店会・稲青会から会長の渡邊さん、副会長の南さん、角谷さん、恒川さんの4人です。ラジオに先立ってKBS京都テレビ番組『あんぎやでござる！』で、伏見稻荷エリアを行脚していた森脇。その際、角谷さんと南さんには案内人としてお世話になり、その他のみなさんとも楽しい時間を過ごしました。

そんな経緯から、ロケの思い出話に花が咲いたひととき。さらに、伏見稻荷大社や伊藤若冲ゆかりの石峰寺など、エリアの見どころも飛び出します。お土産からグルメ、神具までたくさんのお店が連なる伏見稻荷参道商店会の話題では、スタジオもひとときわ盛り上がりしました。

ブレイクタイムは、伏見稻荷にまつわるクイズを実施。実は近く『伏



見稻荷検定』の実施が予定されているのだとか。森脇＆海平アナは、一足早くクイズにチャレンジ。千本鳥居の実際の数、伏見稻荷の名物について、商店会の方の解説に思わず「へえ～」と唸ります。



まちの「今」と「未来」について。熱のこもったトークセッション。

そして番組は、まちの「今」と「これから」を考える時間へ。伏見稻荷商店会・稲青会の渡邊会長、南さん、西村さんに、商店会の未来を担う若手後継者の本城さん、村上さん、渡邊さんが加わります。さらに、地元のみなさんと一緒にまちづくりに取り組む京都市伏見区深草支所・地域力推進室の藤野さんも参加。一同でまちづくりについてトークセッションしました。

もともと観光客や修学旅行生で賑わっていたエリアが、近年になって外国人観光客が激増。インバウンドに沸く一方、オーバーツーリズムの問題も持ち上がった状況を、具体的な数字を挙げつつ振り返りました。そして今年は、突然のコロナ禍。しかしこの時期だからこそ回復期を見据えた取り組みをしようと、『伏見稻荷周辺の住みよいまちづくり推進協議会』が発足予定です。番組では地域の文化やマナーを発信する動画配信など、現在の取り組みを紹介。森脇自身もメッセージを寄せているといいます。

また、地元高校生らの課題解決プレゼンテーションから飛び出した提案についてもクローズアップ。商店会の若手からは、これからの店づくり、まちづくりへの想いや展望が熱のこもった言葉になってあふれました。伏見稻荷地域の今とこれからの交錯し、明るい未来がひろがるトークセッションとなりました。

伏見稻荷にとことんフォーカスし、まちの魅力をたっぷりとお伝えした1時間。地域に身近なメディア、KBS京都ラジオは、これからもさまざまなエリアの今と未来、そして地域で頑張るみなさんを全力で応援していきます。

